新潟大学　倫理審査委員会　オプトアウト

①研究課題名	デイサービス利用高齢者における口腔健康状態と ADL の関連
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
ツクイ新潟河渡デイサービスセンターを過去に利用した、または現在も利用している 65 歳以上の高齢者 140 名を対象者といたします。対象となる期間は 2023 年から過去 7 年間といたします。	
③概要	
本研究計画の目的、内容、必要性、対象者のプライバシー保護、研究のいかなる時期においても研究協力の任意性と撤回の自由は保障すること、本研究の実施により対象者が不利益を被る危険性は低く、対象者より検査結果について申し出があった場合には直ちに情報提供を行うこと、検査等にかかる費用負担は全額研究者側が負担し、対象者の負担がないことを本書面で保障いたします。	
④申請番号	2023-0155
⑤研究の目的・意義	口腔（おロ）の健康を保つことは、介護予防・重度化予防の観点から重要となることが過去の研究から報告されています。口腔の健康は低栄養を予防し、身体や精神面など全身の健康に繋がり、健康寿命を延ばします。デイサービスを利用する高齢者の方にとって、自宅で安心・安全な生活を長く送るために日常生活動作（ADL）を維持・改善することは重要です。しかし、過去の研究からは口腔健康状態が日常生活動作（ADL）にどのような影響を与えているかは解明されていません。 本調査はデイサービスを利用する 65 歳以上の高齢者を対象に、口腔健康状態と日常生活動作（ADL）の関連について明らかにすることを目的とします。
⑥研究期間	倫理審査承認日から 2027 年 3 月 31 日までといたします。
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	本研究から得られた情報は本研究の目的以外に使用いたしません。 また、本研究は対象者のプライバシーの保護に対して最大限に配慮いたします。本研究で得られた情報からは氏名を削除して研究用 ID を付与し、特定の個人を識別できないようにし、個人情報管理者（小田島あゆ子）が施錠して厳格に保管・管理いたします。本研究の分析結果は国内外の学会や専門雑誌で発表しますが、特定の個人を識別されることはありません。研究終了後は新潟大学が定めている研究資料保存期間（当該論文等の発表後 10 年間）を経てから適切に破棄いたします。
⑧利用または提供する情報の項目	デイサービスを利用する際のアセスメント内容を利用いたします。 【基本情報】 ・性別　・年齢　・BMI（身長、体重）　・要介護認定の区分 ・認知症診断の有無、ランク

	【ADL 関連項目】 ・自宅内 ADL/施設内 ADL　・施設内食事詳細　・Barthel Index ・DBD１３　・IADL　・起居動作 【口腔健康状態関連項目】 ・義歯の使用（無、部分床、全部床）　・ムセやすい（無、有） ・硬い物を避け軟らかい物を食べる（無、有） ・誤嚥性肺炎発症・既往（無、有）
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座口腔保健学分野 　葭原　　明弘　（教授） 　小田島　あゆ子（助教） 　佐々木　史佳　（口腔生命福祉学専攻（博士前期課程））
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座口腔保健学分野 　小田島　あゆ子（助教）
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科 　　口腔生命福祉学講座口腔保健学分野 氏名：小田島　あゆ子 Tel　：025-227-2021 E-mail：ayuko@dent.niigata-u.ac.jp